

新たなビジネス事例

印刷イノベーション最前線!

このニュースレターでは、優れた印刷事例や、印刷以外の分野での先進的な取り組みをコンパクトにお届けします。

技術を活用した新規開拓参入事例

農業分野のソリューションを提供し
農業の発展に寄与

株式会社アイワコーポ(福島県郡山市)

産業資材商社の株式会社アイワコーポ(本社：福島県郡山市小原田4丁目11-13、代表取締役社長 鈴木 晃)は、創業以来、製造業の顧客を中心にビジネスを展開していたが、震災後から農業分野においても、新たな事業として物流・包装資材や関連資材、設備類などを提供している。

1967年に創業した同社は、75年にラベル・ステッカーの製造事業をスタートし印刷業に進出した。2011



施設園芸の温度管理システム



温度管理システムの試験運用で育てたキノコ

年の震災及び原発事故の復興支援と再生可能エネルギー事業の一環から、それまでのノウハウを活かして農業分野にも参入。震災及び原発事故で傷ついた同地の農家が抱える課題解決を図り、農業の持続的な発展に貢献することを目指した。製造業や食品加工分野で培ったノウハウを利用した副資材、物流資材の提案だけでなく、地域のベンチャー企業と協業し、温度管理システムなど省エネ農業のための環境設備開発も行っている。

同社の強みは、食品加工業界などのデザイン、デリバリー面が重視される顧客や、医療機器業界などのクリーンな環境や高い品質レベルが重視される顧客の製品づくりなど、さまざまな分野の顧客に対して、資材、工程材、部材及び設備、工事、請負作業など、工場が必要とされる多面的なサービスをワンストップで提供していることである。

また、大手繊維メーカーとのコラボでオリジナル商品も企画販売。毛髪を落とさずに吸着させる機能を持つ特殊生地を使用したキャップ「ウモスキャップネオ(UMOS CAP NEO)」を開発し、異物混入を嫌う食品業界や医療業界を中心に提供している。また、工場の防草および緑化の為にメンテナンスフリーなスナゴケシートの製造および施工販売、スナゴケ栽培事業にも着手した。

さらには各種工事業(5種の建設業許可)、製造請負業などの事業を開始し地域の幅広い分野の事業者を支えている。このように、同社は産業資材メーカーへ脱皮しつつ顧客満足度に注力した営業に特化し、企画・デザイン・設計から製造まで一貫供給体制を構築し躍進を続けている。